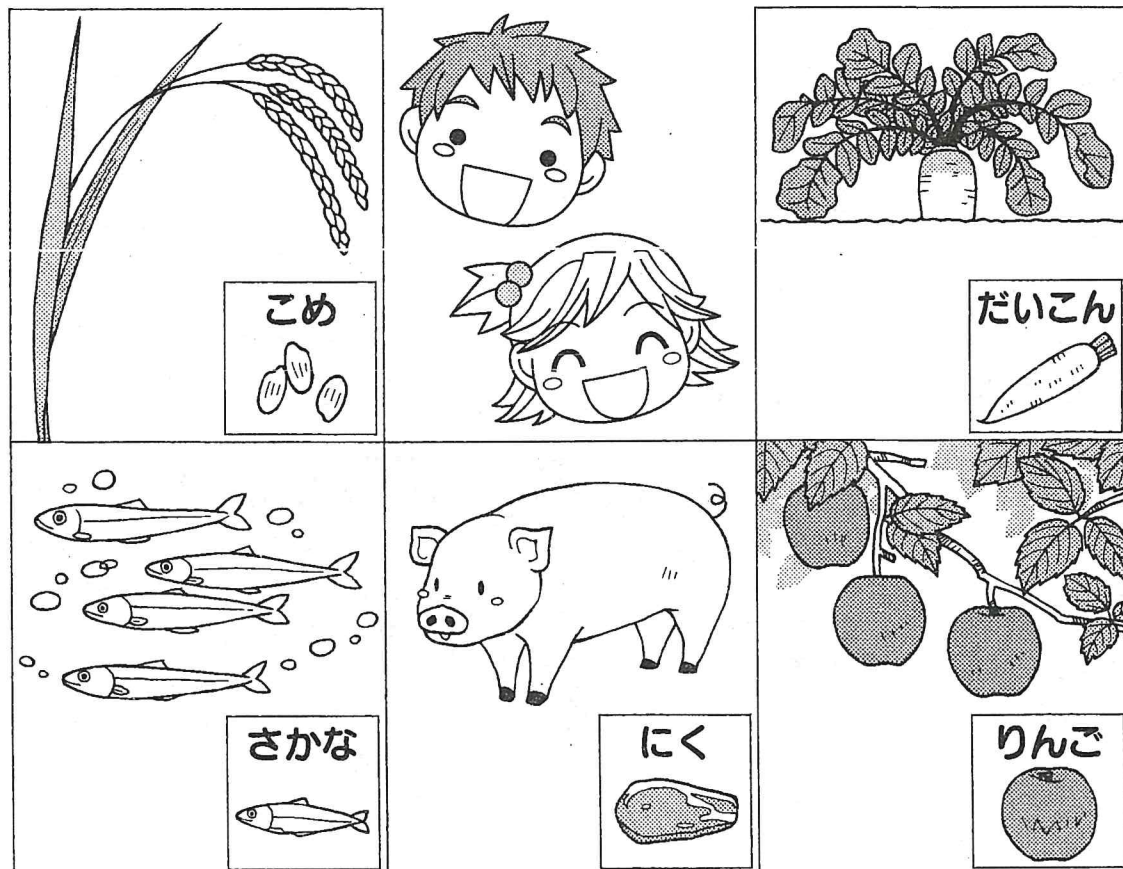


感謝の気持ちを持って 食事をしましょう

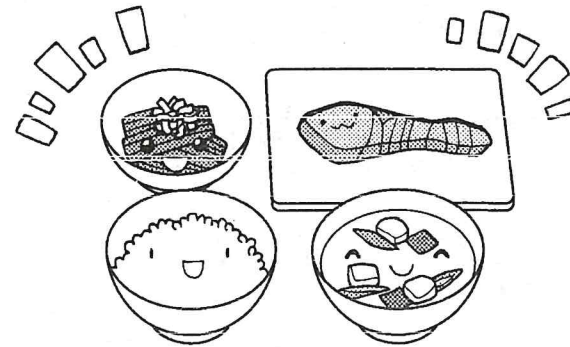
わたしたちは毎日、米や野菜、魚、肉、果物などいろいろなものを食べています。子どもたちに、食べ物となる身近な植物や動物に関心を持たせて、大きくなるためには、さまざまな植物や動物の命をいただいていることに気づかせましょう。

わたしたちは いろいろな しょくぶつや
どうぶつの いのちを いただいているよ

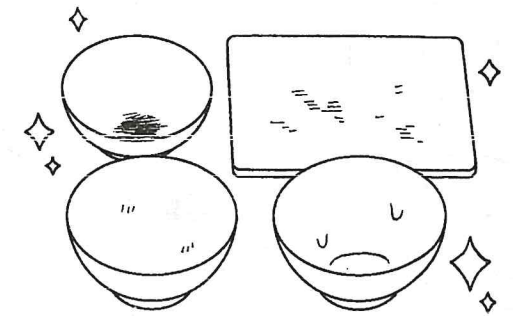


.....食べ物や人への感謝をあらわすあいさつ.....

いただきます



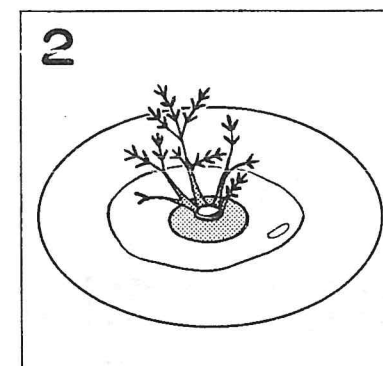
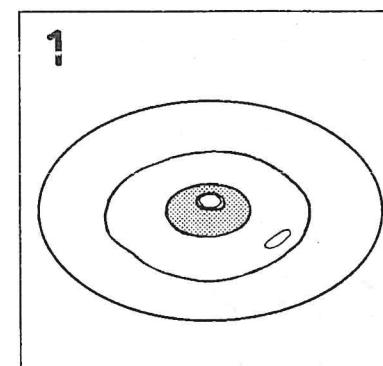
ごちそうさま



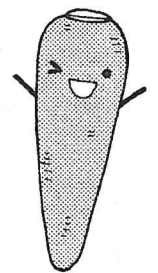
わたしたちは、生き物の命をいただいて、自分の命を養っています。「いただきます」は食事の前にすべての命に感謝を込めてするあいさつです。食べ物を大切にすることは、命を大切にすることにつながります。

「ごちそうさま」は漢字では「御馳走様」と書きます。「食事をつくるために、食材を育てたり、料理をしたり、かけ回っていただきありがとうございました」という人々への感謝が込められている言葉です。

やさいの きれはしを そだててみよう



やさいは
いきているよ



やさいの きれはしを なんにちか たつと
みずにつけよう はっぱが でてくるよ

保護者の方へ

調理の時に、捨ててしまう野菜の切れ端を、水につけて適切な環境に置くと芽が出てきます。にんじんやだいこん、ねぎ、かぶなど、子どもたちに身近な野菜の切れ端を使って野菜の生命力を感じてみませんか。